

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	06	02	0401	スポーツ施設環境整備事業(とりまとめシート)	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-4	スポーツの振興			
	施策	3	大規模スポーツ大会の開催			
目的	スポーツ施設の環境整備、国体会場となる施設の充実					
対象	市民、全国の都道府県代表選手団					
意図	快適な利用環境を整えるとともに、国体や大規模大会に備える					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
○スポーツ施設改修・整備						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態	共催		○ 実行委員会・協議会		事業協力・協定	
	後援・協賛		○ 補助・助成		委託	
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
① 施設整備件数	件	計画		4	3	
			実績	4	3	
② 国体関連施設改修工事件数	件	計画		1	4	
			実績	1	4	
③		計画				
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
① 施設利用者数	人	目標		720,000	730,000	
			実績	770,148	760,911	
②		目標				
			実績			
③		目標				
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)	
スポーツキャンプむらメイングラウンドを人工芝に改修したことにより利用環境が向上し、利用者増加につながったが、施設整備のため利用可能期間が短くなった総合体育館や石鳥谷アイスアリーナについては利用者数が減少したため、平成25年度の総利用者数より減少する結果となった。 スポーツキャンプむらグラウンド利用者数 平成24年度 14,803人 平成25年度 11,372人 平成26年度 30,469人 総合体育館 床研磨のため第1・第2アリーナ 12/8~1/9閉鎖 石鳥谷アイスアリーナ リンクフェンス等改修工事により 開館11/1⇒12/21に変更	
目的妥当性	公共関与の妥当性 ○ 妥当である 見直し余地がある 妥当でない
有効性	成果の向上余地 ○ 向上余地がある 向上余地がない
効率性	事業費・人件費の削減余地 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない
公平性	受益と負担の適正化余地 受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある ○ 適正である
総合評価 …上記評価結果の総括	
大規模大会・合宿誘致関連施設整備(石鳥谷ふれあい運動公園、スポーツキャンプむら、海洋センター)や、地域スポーツの拠点施設(笹間ゲートボール場、二枚橋体育館等)を競技団体や地元利用者の声を元に整備を図った。 また、年次計画を立てて国体関連施設を整備しており、中央正規視察団の指摘に基づき、クレー射撃場を整備するとともに冬季国体(アイスホッケー競技)開催予定の石鳥谷アイスアリーナについても改修整備を図った。	

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	10	06	02	0401	スポーツ施設環境整備事業(とりまとめシート)

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		319,094	292,460		△ 26,634
財源内訳	国・県	8,498	13,196		4,698
	地方債				
	その他	50,400	208,049		157,649
	一般財源	260,196	71,215		△ 188,981

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部経営方針における目標  
 スポーツで健康、スポーツで活気あふれるまちをつくります

事業開始の背景・経緯  
 スポーツ施設の効果的な利用環境を整えるため、計画的な施設の改修や整備を図るとともに、平成28年の岩手国体に向けた施設整備を行う必要がある。また、スポーツによる交流人口の拡大や地域経済への波及効果の向上を図るため、大規模なスポーツ大会やスポーツ合宿等の誘致を積極的に行う必要がある。

事業概要  
 ○スポーツ施設改修・整備

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等  
 老朽化の著しい施設の改修を行うとともに、レベルの高い大会を積極的に誘致するため、スポーツ環境の整備を図った。  
 また、国体会場については、競技協会の意見も参考としながら施設整備を図った。

担当部署 部名 生涯学習部 課名 スポーツ振興課 担当係長 松浦秀樹 内線 293

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

【スポーツ施設整備】		
○施設改修等		
・二枚橋体育館トイレ改修	4,186 千円	(うち設計421千円)
・日居城野運動公園駐車場区画線改修	6,612 千円	(うち設計497千円)
・石鳥谷ふれあい運動公園屋外トイレ建築	23,134 千円	(うち設計778千円)
・石鳥谷アイスアリーナ非常用発電機更新	3,834 千円	
・B & G 海洋センター屋根塗装	1,566 千円	
・笹間ゲートボール場トイレ改修	934 千円	
・その他施設修繕等	1,500 千円	
計	41,766 千円	
○備品整備		
・卓球台(33台/総合体育館)	6,405 千円	
・陸上競技場トラックタイマー(タイム、風速)	2,894 千円	
・陸上競技場備品(審判台、順位表示器ほか)	3,123 千円	
・総合体育館備品(ハンドドライヤー、得点板ほか)	2,831 千円	
・フットサルゴール(スポーツキャンプむら)	543 千円	
・その他備品	531 千円	
計	16,327 千円	
【国体関連施設整備】		
○施設改修等		
・クレー射撃場		
プーラーハウス整備	7,708 千円	(うち設計702千円)
式典会場整備	11,853 千円	
その他	3,776 千円	
・石鳥谷アイスアリーナ		
製氷機改修	144,720 千円	
リンクフェンス改修	13,974 千円	
陸屋根改修	11,729 千円	(うち設計497千円)
冷却管改修設計	497 千円	
その他	422 千円	
・総合体育館		
第1・第2アリーナ床改修	15,228 千円	
・田瀬湖ボート場		
イベント広場整備	1,694 千円	
計	211,601 千円	
・石鳥谷アイスアリーナ整氷車	19,764 千円	
・アイスホッケー用スコアボード	3,002 千円	
計	22,766 千円	